



# 小浜市議会第11期議員 (議席順)



⑧ 岡尾      ⑦ 福本      ⑥ 河端      ⑤ 中野      ④ 新谷      ③ 山崎      ② 杓子      ① 石野



⑬ 小川      ⑮ 宮崎      ⑭ 森下      ⑬ 松尾      ⑫ 石橋      ⑪ 野村      ⑩ 浜岸      ⑨ 宮川



⑳ 深谷      ㉓ 岡      ㉒ 木橋      ㉑ 岡本      ㉐ 伊勢      ㉑ 山藤      ㉒ 坂下      ㉓ 村上

## 議長に山藤貞雄氏 副議長に浜岸利一氏

議長 山藤貞雄

市民の皆様には、日頃から市政に深いご理解とご協力を賜わり心から感謝申し上げます。

このたび、不肖私が、先に開会されました平成三年第二回市議会臨時会におきまして議員各位の温かいご推挙によりまして市議会議長の要職に就くことになりました。

第二十九代に引き続き第三十代議長に就任させていただきましたことは、誠に身に余る光栄であり衷心から感謝感

激をいたしている次第でございます。

常に謙虚さを忘れず「朝に道を尋ね夕に死すとも可なり」をモットーに、市民と密着した議会を目指し議員一丸となつて安定した議会運営にまい進する所存でございます。

今後とも、市民の皆様の方強いご支援ご協力さらには厳しいご指導を賜りますようお願いからお願ひ致しまして就任のごあいさつとさせていただきます。

副議長 浜岸利一

私儀、このたびの臨時議会におきまして、議員各位の温かいご推挙により、副議長の要職を賜りました。

まことに身に余る光栄と感激いたしておりますとともに、その使命と責務の重大さを痛感いたしております。

もとより、浅学非才にて、その器ではございませんが、議長の方女房役として、専心努力いたす所存でございます。

現在本市では、近畿自動車道敦賀線や市街地再開発、総

合運動場など大型プロジェクトが山積いたしました。二十一世紀に向け、こうした事業を推進していくため、議会といたしましても本来の使命を更に確認しつつ、一丸となつて取り組んでまいり所存でございます。

市民の皆様方の心を心として頑張りますので、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

# 5月臨時会

四月二十一日に執行されました地方統一選挙後初の議会が五月二十一日に招集されました。  
正、副議長共に欠員のため、出席議員中最年長の森下智議員の臨時議長のもと議長選挙が行われ、議長に山藤貞雄議員を選出しました。

次いで、議席の指定、会期の決定を行った後、副議長選挙が行われ、浜岸利一議員を副議長として選出しました。

この後、常任委員の選任が行われるとともに、公立小浜病院組合、若狭消防組合、若狭地区農業共済事務組合議会議員の選挙が行われました。

(結果は下記のとおり)  
続いて、農業委員会委員の推薦一件ならびに専決処分につき承認を求めることについて外、監査委員の選任同意を含む七件の議案が提出され、原案どおり推薦、可決、同意して臨時議会を閉会しました。

## 一人事

農業委員会委員

木橋正昭氏

監査委員

岡本 治氏

教育民生常任委員会	産業経済常任委員会	建設常任委員会	総務常任委員会
市民課、健康課、生活環境課、福祉事務所、教育委員会の所管	農政課、水産林務課、商工観光課、国民宿舎、ユース・ホステルの所管	建設課、都市計画課、建築住宅課、市街地再開発対策室、下水道課、水道課の所管	秘書広報課、総務課、財政課、企画課、税務課、用地対策課、議会事務局、出納、監査委員、その他の所管
委員長 伊勢 謙次郎 副委員長 石野 保 委員 岡尾 正雄 " 野村 定彦 " 石橋 和彦 " 岡 明男	委員長 坂下 均 副委員長 山崎 勝義 委員 河端 勝次 " 宮川 建一 " 小川 多嘉士 " 山藤 貞雄	委員長 深谷 嘉勝 副委員長 中野 健一郎 委員 福本 晃 " 浜岸 利一 " 松尾 剛 " 岡本 治	委員長 森下 智 副委員長 新谷 高司 委員 杓子 明 " 宮崎 治宇蔵 " 村上 一司 " 木橋 正昭

議案及び結果		議案番号	件名	提出	結果
議案第1号	推薦第1号	議案第1号	議長選挙	市長	原案承認
議案第45号	若狭地区農業共済事務組合議会議員の選挙	議案第45号	若狭地区農業共済事務組合議会議員の選挙	"	"
議案第46号	公立小浜病院組合議会議員の選挙	議案第46号	公立小浜病院組合議会議員の選挙	"	"
議案第47号	若狭消防組合議会議員の選挙	議案第47号	若狭消防組合議会議員の選挙	"	"
議案第48号	専決処分につき承認を求めることについて	議案第48号	専決処分につき承認を求めることについて	"	"
議案第49号	専決処分につき承認を求めることについて	議案第49号	専決処分につき承認を求めることについて	"	"
議案第50号	小浜市働く婦人の家新築工事請負契約について	議案第50号	小浜市働く婦人の家新築工事請負契約について	原案可決	"
議案第51号	地域改善施設(墓地移転)整備事業(その1)工事請負契約について	議案第51号	地域改善施設(墓地移転)整備事業(その1)工事請負契約について	"	"
議案第52号	今富小学校増築工事請負契約について	議案第52号	今富小学校増築工事請負契約について	原案同意	"
議案第52号	監査委員の選任について	議案第52号	監査委員の選任について	"	"

公立小浜病院組合議会

石野 保	村上 一司	山崎 勝義	坂下 均	新谷 高司	伊勢 謙次郎	福本 晃	岡本 治	岡尾 正雄	木橋 正昭	森下 智	深谷 嘉勝	小川 多嘉士
------	-------	-------	------	-------	--------	------	------	-------	-------	------	-------	--------

若狭消防組合議会

杓子 明	石橋 和彦	中野 健一郎	松尾 剛	河端 勝次	宮崎 治宇蔵	宮川 建一	岡 明男	野村 定彦	若狭地区農業共済事務組合議会	山崎 勝義	宮川 建一	岡尾 正雄	松尾 剛
------	-------	--------	------	-------	--------	-------	------	-------	----------------	-------	-------	-------	------

# 6月定例会

平成三年第三回小浜市議会定例会が六月十一日に招集され、会期を二十一日までの十一日間と決め、直ちに審議に入りました。

今定例会には、報告案件六件、平成二年度小浜市国民宿舍及び小浜ユース・ホステル事業会計決算、平成二年度小浜市水道事業会計決算の認定案件二件、平成三年度小浜市一般会計補正予算(第一号)をはじめ十二議案、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについての諮問一件が上程されました。

会期	日程
11日	本会議 { 会期決定、(決算・補正) 予算・条例) 上程、質疑、委員会付託 }
12日	休会
13日	本会議 (一般質問)
14日	休会 (委員会審査)
20日	休会 (委員会審査)
21日	本会議 { 各常任委員長報告、意見書、質疑、討論、採決、議院運営委員の選任、選挙管理委員(補充員)の選挙、補正予算一採決、人事案件(2件) }

十一日は、認定二件、議案九件を総務、建設、産業経済、教育民生の各常任委員会に付託、翌十二日を休会すること

として散会しました。十三日には、本会議が再開され、七議員が八百比丘尼サミット、地場産業会館、近畿自動車道敦賀線、市街地の活性化など市政全般について、理事側に対し一般質問を行いました。

(一般質問ハイライトは別記のとおり)

十四日から二十日までを休会とし、二十一日に本会議が再開されました。

二十一日は、先に委員会に付託され、審査が行われていました陳情一件が、提出者から都合により取り下げたい旨の申し出があり、陳情の撤回が承認されました。

続いて、請願一件、陳情一件を閉会中の継続審査とし、各常任委員長から付託案件についての審査経過、結果が報告されました。

委員長報告に対する質疑、討論、採決を行い、各常任委員会に付託されました認定案件、議案については、原案どおり認定、可決されました。

続いて、坂下産業経済常任委員長から「平成三年度米穀対策に関する意見書」、伊勢教育民生常任委員長から「看護婦等の確保対策に関する意見書」がそれぞれ提出され、採決の結果、全会一致をもって可決、関係機関へ意見書を提出しました。

この後、小浜市議会委員会条例の全部改正が提出され、可決に伴い議院運営委員会委員が選任されました。

続いて、小浜市選挙管理委員会委員及び同補充員の任期満了に伴う人事案件が提出され、全会一致の同意をもって選出されました。

この後、平成三年度小浜市一般会計補正予算(第二号)が提出され、提案理由の説明の後、質疑、討論、採決の結果、原案どおり可決されました。

最後に、固定資産評価審査委員会委員ならびに人権擁護委員の人事案件二件が提出され、採決の結果、全会一致の同意をもって今定例会に付議されました事件を全て議し閉会しました。

委員長報告に対する質疑、討論、採決を行い、各常任委員会に付託されました認定案件、議案については、原案どおり認定、可決されました。

続いて、坂下産業経済常任委員長から「平成三年度米穀対策に関する意見書」、伊勢教育民生常任委員長から「看護婦等の確保対策に関する意見書」がそれぞれ提出され、採決の結果、全会一致をもって可決、関係機関へ意見書を提出しました。

この後、小浜市議会委員会条例の全部改正が提出され、可決に伴い議院運営委員会委員が選任されました。

続いて、小浜市選挙管理委員会委員及び同補充員の任期満了に伴う人事案件が提出され、全会一致の同意をもって選出されました。

この後、平成三年度小浜市一般会計補正予算(第二号)が提出され、提案理由の説明の後、質疑、討論、採決の結果、原案どおり可決されました。

最後に、固定資産評価審査委員会委員ならびに人権擁護委員の人事案件二件が提出され、採決の結果、全会一致の同意をもって今定例会に付議されました事件を全て議し閉会しました。

## 一般質問 ハイライト

6月定例会の一般質問は、6月13日に行われ、宮崎議員、杵子議員、岡尾議員、中野議員、小川議員、石野議員、山崎議員の7議員が、八百比丘尼サミット、地場産業会館、近畿自動車道敦賀線など市政全般について質問が行われました。(質問と答弁の主な要旨は次のとおり)

### 基本方針

**Q** 今年市制四十周年の記念すべき年であり、また、第三次小浜市総合計画のスタートの年でもある。

二十一世紀に向けて、重要な時期であり、いろいろな課題に対する市長の所見を伺いたい。

**A** 人々の意識、ライフスタイルの考え方が、物、金からの豊かさ、感性を求める傾向へと変革し、大都市の便利さから地方の豊かな自然と素朴な文化を求めるようになってきている。

今年公約実現への仕上げをする年であり、「開かれた市政」「約束できる市政」「実行する市政」を更に推進していかなければならない。

市政の重要施策については、総合計画のまちづくり構想に基づき、諸施策をより推進するとともに、今後ますます進展していくことが予想される高齢化、情報化、国際化社会に対応していきたい。

の市民が参加できるような事業を開催していただきたい。物産展や観光ツアーなども検討しているのか。

**A** 地域の活性化を推進するためには、他自治体との交流と連携を深め、本市の魅力と再認識し、市民が誇りと意欲をもってまちづくりに参加することが重要である。

今回の八百比丘尼伝説は、本市を発祥の地としながら、全国に百十六か所、約五十町村に伝えられており、来る十一月十五日・十七日の三日間、「八百比丘尼サミット」を開催する予定である。

地域に及ぼす効果については、他自治体との相互理解を深め、地域のイメージアップにより市民一人ひとりが誇りと自信を持つことができるのではないかと考えている。

PRについては、広報おばまつ集号等を行うとともに、産業フェアにおいて、物産展を同日開催する予定である。

### まちづくり

#### 魅力あるまちづくり

**Q** 本市の人口は年々減少してきている。

**A** 市長は総合計画の中で、本市の目標人口を三万七千人と掲げているが、人口増加には

**Q** 市制四十周年記念事業の一つとして「八百比丘尼サミット」が開催されることであるが、市民への周知が大事であり、また、多く